

最新ナビ+ドライブレコーダー特集



▲VICSワイドはFM多重放送を用いた詳細なデータに基づいてきめ細かな交通情報を提供 プローブ情報を活用した道路情報も配信



▲VICSワイドは豪雨エリアを赤く表示してドライバーに注意を促す

DVDを使うタイプなど、メーカーで方法は異なるし、更新頻度や無料更新の期間にも差がある。このあたりは購入時にチェックしておきたい。

渋滞情報は、今年4月にVICSワイドという新サービスが始まり、対応機も登場してきた。外部機器との連携を強化したモデルが増えたのも今年の特徴で、とくにドライ



▲パナソニックの美優Navitwoはドライブレコーダーの映像がモニターできる

新サービス
VICSワイド

VICSワイドは、今年4月23日にスタートしたVICSの新しいサービス。FM多重放送の伝送容量を従来の約2倍に拡大し、新しい情報提供を行う。

その内容は、①一般道のリンク旅行時間情報②プローブ情報を活用した渋滞・旅行時間情報③緊急情報(特別警報)④気象・災害情報の4つ。リンク旅行時間とは、交差点から交差点までの所要時間など、特定の区間を通過するのにかかる時間を指す。これまでは光ビーコンや電波ビーコンで情報を提供していたが、VICSワイドはFM多重放送で提供できるようになった。つまりFM・VICSだけ

で一般道の渋滞回避ルート探索が可能になった。

プローブ情報は、走行中のタクシーからデータを収集してリアルタイムの交通情報を提供する。これまで渋滞情報が提供されなかった道路の渋滞具合がわかり、右左折や直進ことの所要時間も提供されるので、いつそつきめ細かい渋滞回避ができるようになる。プローブ情報の提供は都内のみで開始し、今後、他地域への提供拡大が予定されている。

緊急情報は、津波や火山噴火などの特別警報を地図画面上にポップアップで知らせ、詳細情報も提供する。気象・災害情報は主にゲリラ豪雨に対応したサービスで、地図上に降雨エリアを色分けして表示する。地図上で降雨エリアが把握できれば、危険や渋滞を回避しやすい。

VICSワイドの情報を活用するには、従来VICSのFM多重チューナーではなく、VICSワイド対応のFM多重チューナーを内蔵したカーナビが必要だ。現時点对応している機種は、クラリオン製の2015年モデル(廉価版のAVライトナビを除く)である。またケンウッド彩速ナビの15年モデルと、昨秋発売のパナソニック美優Navitwo(RXシリーズとRSシリーズ)は、本体プログラムをアップデートすれば、VICSワイドの情報が受信できるようになる。